

## Press Release

### ロングリーチグループ 株式会社サイバードの株式譲渡につき、株式会社アエリアと合意

【東京 / 香港 2018年5月28日】 独立系投資会社ロングリーチグループ(以下、「ロングリーチ」)は、株式会社アエリア(以下、「アエリア」)との間で、ロングリーチが保有する株式会社サイバード株式(以下、「サイバード」)の譲渡につき合意しましたので、お知らせいたします。

サイバードは平成10年の会社設立以来、携帯及びスマートフォン向けコンテンツ事業を展開しているモバイルコンテンツ企業であり、ここ数年はモバイルプラットフォーム上で「イケメンシリーズ」を中心とした女性向け恋愛ゲームや、著名な文化人、人気のアニメやキャラクターなど、ライセンスを生かした魅力的なコンテンツメディアを展開しています。

アエリアはインターネット関連事業等を展開している上場企業です。特に、同社のグループ会社である株式会社リベル・エンタテインメントが運営するスマートフォン向けアプリゲーム「A3!(エースリー)」が女性を中心に人気を博しており、累計ダウンロード数は500万人(平成30年3月時点)を有しております。アエリアグループは国内女性ゲーム市場が引き続き成長すると見込んでおり、特に「A3!(エースリー)」とのゲーム内イベント等によるゲームコラボレーション等によりユーザー間のシナジーが見込めると判断し、サイバード株式取得を判断したとのことです。

ロングリーチとしても、サイバードが運営する女性向けスマートフォン向けゲーム・コンテンツ事業と、アエリアが注力する「A3!(エースリー)」をはじめとしたコンテンツ事業とのシナジー創出により、引き続き成長が見込まれる女性向けゲーム市場を中心に両社が今後一層の事業成長を目指すことができると確信しています。

###

#### ロングリーチグループについて (URL: <http://www.longreachgroup.com/>)

ロングリーチグループは、日本における戦略的プライベート・エクイティ投資を目的とした事業支援投資会社です。対象分野としては、日本におけるコンシューマー関連、産業テクノロジー、ビジネスサービス、金融サービスの各分野が中心となります。また、共同投資分を含め合計で約18億ドル規模の3ファンド(第1号・第2号・第3号)を運営しており、過去これらのファンドを通じて、様々な投資案件を手掛けてきた実績を有しております。

ロングリーチグループは、投資主体となるファンド並びに香港拠点のロングリーチグループ・リミテッドおよび東京拠点の株式会社ロングリーチグループにより構成されるグループです。東京拠点の株式会社ロングリーチグループは、日本およびアジア市場に関するデータや情報を収集し、投資ファンドが投資案件の発掘調査を行うためのコンサルティング業務を提供しています。

ロングリーチグループは、投資先企業の皆様との信頼関係を基に多様なソリューションを提供することを通じて、企業価値の創出に積極的に取り組んでまいります。